

授業概要

英語を「読む」ことと併せて関連する「聞く」ことから英語を「理解する」ことを基に、自分自身の英語力、特に英語コンプリヘンション能力（リーディング技能とリスニング技能）がどの程度なのかを把握し、目標を立て、将来的な英語学習の手掛かりを得られるように講義・指導する。基礎的な事前指導も踏まえ、主要な事項の確認・復習として、英語の文法・リスニング・リーディングについて講義する。その上で、eラーニングを活用することで、様々なトピックを題材にした授業内活動を指導する。更に、TOEICなどの英語資格試験対策への理解を指導する。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	文法事項確認と事前指導（1）：英語学習・資格試験対策
第 3 回	リスニング事項確認と事前指導（2）：内容語と機能語
第 4 回	リーディング事項確認と事前指導（3）：文の意味単位
第 5 回	eラーニング導入説明とトライアルレッスン
第 6 回	文法事項復習とeラーニング練習（1）：品詞と綴り字
第 7 回	文法事項復習とeラーニング練習（2）：単語と句
第 8 回	文法事項復習とeラーニング練習（3）：文の構造・意味
第 9 回	リスニング事項復習とeラーニング練習（1）：短文・質問文のリスニング
第 10 回	リスニング事項復習とeラーニング練習（2）：複数話者間のリスニング
第 11 回	リスニング事項復習とeラーニング練習（3）：イラスト・説明文のリスニング
第 12 回	リーディング事項復習とeラーニング練習（1）：短文・複文のリーディング
第 13 回	リーディング事項復習とeラーニング練習（2）：eメール・広告のリーディング
第 14 回	リーディング事項復習とeラーニング練習（3）：長文のリーディング
第 15 回	まとめ：文法・リスニング・リーディングの総合練習
第 16 回	課題

到達目標

- eラーニングを通して、土台となる英文法と英語リーディング・リスニング技能向上について理解することができる。
- 基礎的な語彙や語法を確認しながら、重要な要素となる文法の理解を基に、日本語らしい英文ではなく、英語らしい英文を理解することができる。

履修上の注意

履修制限を設ける場合があるため、初回には出席することが望ましい（状況に応じて初回以外でも個別対応します）。

eラーニングのライセンス契約が必要なため、授業内において手続きを説明します。

予習・復習

- 予習では、何が理解できないのか、何処まで理解できているのかを把握した上で授業に望む。
- 復習では、理解した上で具体例が挙げられるようにする。

評価方法

eラーニング達成度（50%）、課題（20%）、授業態度（30%）

テキスト

- 教科書名：『総合英語コース8』
- 著者名：EdulinX
- 出版社名：EdulinX
- 出版年（ISBN）：2021年（ライセンス契約（2,800円（税抜）））

授業概要

グローバル化時代において、実質的に世界共通言語と言える英語の必要性が更に高まっていることは言うまでもない。海外旅行などで求められる英語はもちろん、国内においても様々な業種で英語ができる人材が求められている。2020年度より小学校の「英語」が教科化されたこともこの社会的要望に応えたものである。このような背景を基に、「英語（読む英語）」では英語の基礎文法と語彙を確認しつつ、身近な物事に関する英文記事の講読法を指導する。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション（授業の目標）Unit 1: Introducing Yourself（自己紹介）[現在時制]
第 2 回	Unit 2: My Best Friend（私の友達）[過去時制]
第 3 回	Unit 3: My Typical Day（私の一日）[疑問文]
第 4 回	Unit 4: Shopping Habits（買い物）[動名詞]
第 5 回	Unit 5: My Favorite Country（私の好きな国）[現在完了形]
第 6 回	Unit 6: On Campus（キャンパス紹介）[前置詞]
第 7 回	Unit 7: My Favorite Dish（好きな料理）[可算名詞と不可算名詞]
第 8 回	Unit 8: My First Foreign Language（第一外国語）[不定代名詞：some と any]
第 9 回	Unit 9: In the Kitchen（キッチンにて）[不定詞]
第 10 回	Unit 10: In My Room（私の部屋）[頻度を示す副詞]
第 11 回	Unit 11: My Neighborhood（私の近所）[過去分詞]
第 12 回	Unit 12: Human Faces and Figures（人の顔かたち）[形容詞]
第 13 回	Unit 13: The Weather（天気）[未来時制]
第 14 回	Unit 14: Seasons and Months（季節と月）[主動一致]
第 15 回	Unit 15: My Favorite TV Programs（好きなテレビ）[比較]
第 16 回	筆記試験

到達目標

友人関係・買い物・大学キャンパス・天気・テレビ番組など、身の回りの物事に関する基本語彙を身に付け、基本英文法を再確認しつつ、初中級レベルの英語パッセージを読むことができる。同時に、これらのテーマに関するネイティブスピーカーの英会話を聞き取り、正しい発音を学ぶ。

履修上の注意

必ず各チャプターの単語を辞書で確認し、また教科書に付随しているCDの音声を数回聞き、英文を理解するための問題点を明確にした上で授業に臨むこと。また、授業で学んだ内容を踏まえて、必ず復習をすることが求められる。授業に対して常に前向きな態度で読解課題に取り組んで頂きたい。

予習・復習

予習の具体的なプロセスとしては、次回授業で扱う単元のリーディング音声CDを3回ほど聴き、単語を調べて自分で音読をしておくことが重要である。また、復習としては、学んだ語彙・文法項目を整理し、リーディングの訳が正確にできるか確認をする。復習においても音声CDを最低2回は聞き、音読をすることが必要である。教室だけでなく、自宅でも声を出して発音することは学習内容の定着に有効である。

評価方法

予習・復習の有無、授業態度を総合的に点数化し、定期試験の結果と合わせて評価する。
定期試験 70% 総合点 30%

テキスト

- 教科書名：『Have a Nice Day! -Talking about Daily Activities（大学生のための英語基礎演習）』
- 著者名：青木雅幸（著）
- 出版社名：南雲堂
- ISBN：978-4-523-17541-4